

令和2年3月28日  
社会福祉法人佐久コスモス福祉会  
多機能型障がい児指定通所支援事業所 ひまわり  
児童発達支援管理責任者 武井麻由

**多機能型障がい児指定通所支援事業所 ひまわり  
放課後等デイサービス 自己評価表集計結果 報告書**

先に実施したアンケート調査について、集計した結果を報告します。

1 調査の目的

「放課後等デイサービスガイドライン」に基づき、1年に1回程度、事業者向け、保護者向けの自己評価（アンケート）を行ってもらい、その結果を踏まえて、事業運営の改善を図るものとする。

2 調査期間

令和2年1月15日（水）～1月31日（金）

3 調査対象

- (1) ひまわり（放課後等デイサービス）をご利用中のご家庭7世帯
- (2) ひまわりに従事する職員（管理者兼児童発達支援管理責任者1名、看護師2名、児童指導員1名 計4名）
- (3)

4 調査方法

- (1) 保護者へ利用時に調査票（保護者向け）を郵送。無記名で記入後、回収。
- (2) 職員4名に調査票（事業者向け）を配布、無記名回収。

5 回収状況

回収数 （保護者向け7票 事業者向け4票）

有効票数（11票） 有効回収率（100%）

保護者からあげられましたご意見を、項目ごとに見ていきます。

いいえ、どちらともいえないに返答が多かった項目や、「 」ご意見を記載します。

#### [環境・体制整備]

- ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  
4名 はいと回答 2名どちらともいえない、1名いいえと回答  
「車椅子やバギーが大きい為、利用人数が多い時は狭いと思う。」
- ② 職員の配置数や専門性は適切であるか  
5名 はいと回答 2名どちらともいえないと回答  
「1対1の時もあるが、複数介助が必要なので職員は最低二人いてほしい。」
- ③ 事業所の設備はバリアフリーなどの配慮が適切か  
6名 はいと回答 1名どちらともいえないと回答

#### [適切な支援の提供]

- ④ 子どものニーズや課題が客観的に分析された上で計画が作成されているか。  
5名 はいと回答 2名どちらともいえないと回答  
「保護者のニーズは平日の放課後等デイサービスの利用。土、日、祝日等長期休み以外にも利用できるとありがたい。」
- ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。  
6名 はいと回答 1名どちらともいえないと回答
- ⑥ 児童館などとの交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  
2名 はいと回答 3名どちらともいえない、2名いいえと回答

#### [保護者への説明]

- ⑦ 支援内容、利用者負担についての説明  
5名 はいと回答 1名どちらともいえない、1名いいえと回答
- ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか  
全員はいと回答
- ⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行なわれているか。  
5名 はいと回答 2名どちらともいえないと回答
- ⑩ 父母の会の活動支援など  
5名 はいと回答 1名どちらともいえない、1名いいえと回答
- ⑪ 子どもや保護者からの苦情について適切に対応しているか  
5名 はいと回答 2名どちらともいえないと回答
- ⑫ ～⑬ 全員はいと回答
- ⑭ 個人情報に十分注意しているか  
6名 はいと回答 1名どちらともいえないと回答

[非常時の対応] 2名未回答

⑮ マニュアルの周知・説明

4名 はいと回答 1名どちらともいえないと回答

⑯ 定期的な訓練の実施

1名 はいと回答 3名どちらともいえない、1名いいえと回答

「最近災害があったので利用日等に訓練していただけるとありがたいです」

[満足度] 1名未回答

⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか

5名 はいと回答 1名どちらともいえないと回答

⑱ 事業所の支援に満足しているか

4名 はいと回答 2名いいえと回答

「利用時間が短く、利用出来る時間がない。」

<アンケート結果について(まとめ)>

活動場所のスペースが狭いこと、放課後や休日にも利用したいという意見は以前から出ています。利用の調整をさせてもらいながら活動スペースの確保をしていますが、利用時間については職員の勤務時間上難しいのが現状です。

移乗時等は、第二コスモスの職員へ声をかけたり、生活介護事業所内の使用も検討しながら、引き続き事業所内での協力体制を作っていきたいと思います。

避難訓練については、ひまわりの利用がある時に実施し、いざという時に備えたいと思います。

**多機能型障がい児指定通所支援事業所 ひまわり  
児童発達支援 自己評価表集計結果 報告書**

先に実施したアンケート調査について、集計した結果を報告します。

**6 調査の目的**

「児童発達支援ガイドライン」に基づき、1年に1回程度、事業者向け、保護者向けの自己評価（アンケート）を行ってもらい、その結果を踏まえて、事業運営の改善を図るものとする。

**7 調査期間**

令和2年1月15日（水）～1月31日（金）

**8 調査対象**

- (4) ひまわり（児童発達支援）をご利用中のご家庭2世帯中1世帯
- (5) ひまわりに従事する職員（管理者兼児童発達支援管理責任者1名、看護師2名、児童指導員1名 計4名）

**9 調査方法**

- (1) 保護者へ利用時に調査票（保護者向け）を郵送。無記名で記入後、回収。
- (2) 職員4名に調査票（事業者向け）を配布、無記名回収。

**10 回収状況**

回収数 （保護者向け1票 事業者向け4票）

有効票数（5票） 有効回収率（100%）

保護者からあげられましたご意見を、項目ごとに見ていきます。  
保護者からご意見欄へのコメントはありませんでした。

**[環境・体制整備]**

- ②職員の配置数や専門性は適切か  
どちらともいえないと回答

**[適切な支援の提供]**

- ⑤～⑨ 全問 はいと回答

**[保護者への説明等]**

- ⑩～⑭、⑯～⑲ はいと回答  
⑮ 父母会の活動支援や、保護者会等により保護者同士の連携が支援されているか  
わからないと回答

**[非常時の対応]**

- 全てわからないと回答

**[満足度]**

- 全問はいと回答

**<アンケート結果について（まとめ）>**

避難訓練については、ひまわりの利用がある時に実施し、いざという時に備えたいと思います。

## ひまわり（放課後等デイサービス） 事業所（支援者）向け アンケート調査結果

質問に対しての事業所の現状を記入しました。

### [環境・体制整備]

○指導訓練室等スペースは適切であるか

1名いいえと回答

- ・定員5名で利用となると狭い。
- ・利用調整をしながらスペースの確保を行なっている。

### [業務改善]

○PDCA サイクルに広く職員が参画しているか

1名どちらともいえないと回答

○アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

1名どちらともいえないと回答

- ・建物の構造等意向に沿えない事もあるが、出来る限り努力をしていきたい。

○自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

1名いいえと回答

○第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善に繋げているか

1名いいえと回答

### [適切な支援の提供]

○子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

1名どちらともいえない、1名いいえと回答

○活動プログラムの立案をチームで行なっているか

1名いいえと回答

- ・担当者がメインで作成し、全体に共有している。

○活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

1名どちらともいえないと回答

- ・第二コスモスの日課にも参加している。

○平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

4名どちらともいえないと回答

○子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか

1名どちらともいえないと回答

○支援終了後、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気づいた点等を共有しているか

1名どちらともいえない、1名いいえと回答

- ・支援終了後となると勤務時間外になってしまい時間を確保することが難しい。その都度

利用者の状況、情報を共有している。

○定期的にモニタリングを行ない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

1名いいえと回答

○ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行なっているか

1名どちらともいえない、1名いいえと回答

[関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携]

○サービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

1名 どちらともいえないと回答

○学校との情報共有、連絡調整を適切に行なっているか

1名いいえと回答

・支援会議への参加、定期的に見学をさせてもらっている。

○子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

1名どちらともいえないと回答

・まず保護者に連絡を入れるようにしている

○就学前に利用していた保育所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

1名どちらともいえない、1名いいえと回答

・就学後は情報共有する機会が少ない。

○学校を卒業し、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

1名どちらともいえない回答

○放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

1名どちらともいえない、2名いいえと回答

○協議会等へ積極的に参加しているか

1名どちらともいえないと回答

○子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

1名どちらともいえないと回答

○保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか

1名どちらともいえない、3名いいえと回答

[保護者への説明責任等]

○父母会等保護者同士の連携を支援しているか

1名どちらともいえない、1名いいえと回答

○活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

1名どちらともいえないと回答

○障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の為の配慮をしているか

1名どちらともいえないと回答

[非常時等の対応]

- 緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか  
2名どちらともいえないと回答
- 定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なっているか  
1名いいえと回答  
・利用日に合わせて実施したい。
- 身体拘束を行なうかについて、子どもや保護者に説明し了承を得た上で、計画に記載しているか  
2名どちらともいえないと回答  
・現在の利用者で身体拘束該当なし。
- 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか  
1名いいえと回答

**ひまわり（児童発達支援事業） 事業所（支援者）向け アンケート調査結果**

質問に対しての事業所の現状を記入しました。

[環境・体制整備]

- 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか  
1名いいえと回答  
・定員5名で利用となると狭い

[業務改善]

- アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか  
2名いいえと回答
- 自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか  
2名いいえと回答
- 第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善に繋げているか  
1名いいえと回答

[適切な支援の提供]

- 標準化されたアセスメントツールを使用しているか  
2名いいえと回答
- 具合的な支援内容が設定されているか  
1名いいえと回答  
・保育園と同じような時間割で過ごせるようにしている。



○活動プログラムが固定化しなよう工夫しているか

1名いいえと回答

・第二コスモスの日課にも参加している。

○支援終了後、職員間で支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか

1名いいえと回答

・支援終了後となると勤務時間外になってしまい時間を確保することが難しい。その都度利用者の状況、情報を共有している。

[関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携]

○子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

2名いいえと回答

・直接ではなく、家人を通して医療的指示や支援内容を聞いている

○他の児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

1名いいえと回答

○保育所等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

2名いいえと回答

○保護者に対して家族支援プログラムの支援を行っているか

3名いいえと回答

[保護者への説明責任等]

○父母会の活動を支援したり、保護者同士の連携を支援しているか

4名いいえと回答

○活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

2名いいえと回答

[非常時等の対応]

○緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか

1名いいえと回答

○定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なっているか

1名いいえと回答

・利用時に実施する。

3月27日 ひまわり担当職員で結果に対する情報共有と意見交換を実施。

担当職員 4名参加

結果に対する情報共有後に意見として出されたもの

- ・保護者の意見や要望で難しいこともあるが、出来ることは工夫しながら改善を図っていきたい。
- ・支援内容、振り返り等利用者の情報共有をしっかりと行なっていきたい。
- ・回答で「どちらともいえない」が複数の項目に入っていることについて、平日のひまわりの利用者が減少し、第二コスモスとの兼務職員1名が支援に入ることがほとんどなかったことが一因。